

各 位

奈良文化財研究所

平成26年度遺跡整備に関する研究集会のご案内

独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所では、下記の日程・テーマにて平成26年度遺跡整備に関する研究集会を開催します。関係各位のご参加をお待ちしております。

記

1. 日程・会場 平成27年1月16日（金） 10：00～17：00
奈良文化財研究所 平城宮跡資料館 講堂（奈良市）

2. テーマ・開催趣旨

「史跡等の整備・活用の長期的な展開 ―経年によるソフト・ハードの変化と再生―」

史跡等は将来にわたって継承していくものであり、その保存と活用を目的とする整備も永続的におこなわれていくべきものです。長い年月を経れば、整備・活用された史跡等の魅力が増し、その運営に関する経験値が高まる一方で、施設の劣化・陳腐化が進んだり、遺構の保存上の問題が生じたりすることもあります。

昭和40年代に環境整備事業にいち早く着手した史跡等においては、再整備を実施、あるいは計画している事例が増えてきました。また、博物館や公園の分野でも再生のための取組が盛んに行われています。そのような整備・活用の経験を積んだ各地の史跡等における事業のこれまでの展開や、関連する分野における取組を俯瞰的に整理して捉え、長期的な視点を持って史跡等整備の計画・技術について考えることは、今後の史跡整備に大いに役立つものと考えます。

今回の研究集会はそのための第一歩として企画しました。まず、昭和40年代から整備をおこなっている3か所の特別史跡の担当者から、再整備、継続的な整備、劣化対応に関する取組の事例を報告していただきます。その後、史跡等の保護とは異なる分野の3人の講師から、それぞれ博物館、都市公園、動植物園の再生について、ご講演をいただきます。そして最後に、全体で討議を行う予定です。

3. 参加申込

参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお送り下さい。またはEメールにて必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。詳細は別紙をご覧ください。

同様のご案内および参加申込書は奈良文化財研究所のホームページにも掲載しています。<http://www.nabunken.go.jp>

以上

【連絡先】 独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所
文化遺産部 遺跡整備研究室 中島・高橋
〒630-8577 奈良市佐紀町247-1 TEL ; 0742-30-6710
FAX ; 0742-30-6841 Eメール ; sgiseki@nabunken.go.jp

平成 26 年度 遺跡整備に関する研究集会

テーマ： 史跡等の整備・活用の長期的な展開 一経年によるソフト・ハードの変化と再生一

日時： 平成 27 年 1 月 16 日（金） 10：00～17：00

場所： 奈良文化財研究所 平城宮跡資料館 講堂

日程：

- 9：30 《 開場 》
- 10：00 開会挨拶
- 10：05 趣旨説明
- 10：10 登呂遺跡の再整備
岡村 渉 （静岡市文化財課）
- 10：50 特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡・特別名勝一乗谷朝倉氏庭園における劣化対応事業
藤田若菜 （福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館）
- 11：30 西都原の 100 年 考古博の 10 年 そして、次の時代へ
東 憲章 （宮崎県立西都原考古博物館）
- 12：10 《 休 憩 》
- 13：20 ミュージアム再生に必要なこと
佐々木秀彦 （東京都美術館）
- 14：00 コミュニティ形成とまちの魅力を高める身近な公園再生について
眞鍋章良 （眞鍋ランドスケープ計画室）
- 14：40 東山動植物園の再生プラン
鈴木昌哉 （名古屋市緑政土木局）
- 15：20 《 休 憩 》
- 15：35 総合討議
- 16：55 閉会挨拶
- 17：00 閉会

※閉会後に情報交換会をおこないます。

※講演題目は仮のものです。また、講演順序は変更になる場合があります。